JPMS 28 規格適合品(一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント)

# コスモレックス サッシ用プライマー COSMOREX SASH PRIMER

タイプ1

速乾・第1石油類

タイプ2

第2石油類

- 鉛・クロムなどの重金属を含有しません。
- 速乾性のため、短時間で次工程に進めることができます。(当社比)
- 鋼製建具用クロメートフリー亜鉛めっき鋼板との付着性に優れています。
- 鉄・非鉄金属(アルミ・ステンレス)への付着に優れます。
- 各種上塗り塗装が可能です。

#### クロメート・クロメートフリー化成皮膜処理鋼板での防食性比較

塗 料	JIS K 562	コスモレックス サッシ用プライマー タイプ1/タイプ2 JPMS 28 適合塗料			
試験片の 表面状態	X	A A	OI WO ZO MILEM		
基材表面 化成処理	クロメート処理	クロメートフリー処理	クロメートフリー処理		

試験方法:各種化成皮膜処理鋼板に各さび止めベイントのみ塗布し、JIS K 5600-7-6に準ずる 塩水噴霧試験で360時間実施。(試験後クロスカット部をセロテーブにて塗膜はく離試験実施) ※基材は鋼製建具用溶融亜鉛めっき鋼板を使用(2013年建築学会、建築仕上学会発表資料引用)



#### コスモレックス サッシ用プライマー上塗り適応可能塗料

塗料種	当社主要商品	DNT5629 プライマー フォースター	コスモレックス サッシ用プライマー タイプ1/タイプ2
フタル酸系	タイコーペイントフォースター、 ハイメル 他	0	0
ラッカー系	アクローゼスーパーECO、 DNTラッカーECO 他	×	0
二液ウレタン系	Auto VトップモナークExcellent、 Vトップ 他	×	0
水性塗料	水性ビルデック、 DNTビューシリコン 他	×	0
焼付塗料	デリコン各種、 Vクロマ#100、 NEWアクローゼ 他	×	0
粉体塗料	V-PET#4000、 V-PET#5000、 V-PET#6000 他	×	0

- ※1 化成皮膜処理は素材専用の化成皮膜処理を行って下さい。
- ※2表面処理基準は処理剤メーカーの仕様および管理基準に従って実施して下さい。
- ※3 主要商品は代表商品のみ記載しています。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ※4 公共建築工事標準仕様は、裏面をご確認下さい。





# コスモレックス サッシ用プライマ

タイプ1 タイプ2



色相 ライトグレー 容量 16kg

- 用途 ①鋼製建具・扉・自販機・電気機器などの塗装用亜鉛めっき鋼板
  - ②鉄・非鉄金属(アルミ・ステンレス)
    - ※どぶ漬け亜鉛めっきは除く ※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

## ○ 塗料性状

項目			内 容				
密度	塗料	1.24±0.05					
(20°C)	揮発分	0.88±0.05	0.88±0.05				
粘度(25℃)	粘度(25℃)		75±5KU/ストーマー				
不揮発分	不揮発分		51±5%				
標準膜厚	標準膜厚		25~35μm				
乾燥時間	温度	5℃	20°C	30°C			
(20°C)	指触	15分以内	5分以内	5分以内			
タイプ1	半硬化	60分以内	15分以内	10分以内			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃			
(20°C)	指触	15分以内	5分以内	5分以内			
タイプ2	半硬化	90分以内	20分以内	15分以内			
貯蔵安定性		12ヶ月(12月以降は再検査)					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

# 金装基準(タイプ1/タイプ2共通)

項目	項目		内 容				
下地処理	下地処理		溶融亜鉛めっき鋼板(※1)ブラスト、 溶剤脱脂、脱脂+化成皮膜処理 <sup>(※2)</sup>				
塗装方法		刷毛、エアースプレー、エアレススプレー、 静電塗装 <sup>(※3)</sup>					
希釈用シン	希釈用シンナー		コスモレックス サッシ用シンナー				
塗装方法	塗装方法		エアー スプレー	エアレス スプレー			
希釈率	希釈率		30~60%	20~50%			
	温度	10℃	20℃	30°C			
塗装間隔	最小	1.5時間	1時間	1時間			
	最大	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月			

# ● 関連法則

表示	タイプ1	第4類第1石油類
危険物	タイプ2	第4類第2石油類
有機溶剤	区分	第2種有機溶剤含有物
有害物表示		SDS参照

※1、2 事前に性能確認が必要です。

エアー霧化静電塗装、回転霧化静電塗装など は、別途塗装条件となり、粘度・シンナーなどの 調整が必要です。事前に弊社へご相談下さい。 ※補修用として、補修用エアゾールを用意しています。

# ● 塗装仕様【公共仕様 No.DNT-新設・4-3-03】〈弊社 環境対応商品マニュアル(公共建築工事標準仕様書)抜粋〉

公共仕様 No. DNT-新設·4-3-03

#### 亜鉛めっき鋼面の素地ごしらえ【B種】

工程 塗料・-		塗料・その他	面の処理	塗り付け量(kg/㎡)	備考
1	汚れ、付着物除去	_	スクレーパー、ワイヤブラシ等で除去	_	_
2	油類除去	_	溶剤ぶき	_	_

(注) 1. A種は製作工場で行うものとする。

2. 鋼製建具等に使用する亜鉛めっき鋼板は、鋼板製造所で工程3の化成皮膜処理を行ったものとし、種別はB種とする。

#### 亜鉛めっき綱面錆止め塗料塗り【A種】

	工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚(μm) 塗り付け量(kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)	
1		ライトグレー -		10~30	刷毛	30	1時間以上		
<u>'</u>	(下塗り1回目)	タイプ1/タイプ2	71170-		30~60	スプレー	0.10	3ヶ月以内	
2	研磨紙ずり	研磨紙 P180~240				清掃後			
2	錆止め塗料塗り	コスモレックス サッシ用プライマー	ライトグレー		10~30	刷毛	30	1時間以上	
3	(下塗り2回目)	タイプ1/タイプ2	71170-	_	30~60	スプレー	0.10	3ヶ月以内	

(注)素地ごしらえの種別は、塗り工法その他の欄による。

### 亜鉛めっき鋼面合成樹脂調合ペイント塗り

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗り付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)	
1	1 中塗り	タイコーペイント フォースター	各色	_	5~10	刷毛・ローラー	0.09	16時間以上	
Ι'	一 千至7				5~15	スプレー		1ヶ月以内	
2	上塗り	タイコーペイント フォースター	各色		5~10	刷毛・ローラー	0.08	_	
-	工産リ   ラ	ジュコーペイント フォースター	合巴	_	5~15	スプレー			

- 注 ※上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年度版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- 意 ※商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照下さい。 事 ※本仕様は特記がない場合の標準仕様です。
- 項 ※詳細につきましては、弊社の環境対応商品マニュアル(公共建築工事標準仕様書編)基準書18章4節をご覧下さい。

#### 施工上の注意

- (1)被塗面のさび・油・湿気・じんあい・水分その他の有害な付 着物は完全に除去して下さい。
- (2)使用時には十分に撹拌して均一な塗料状態にして下さい。 (3)希釈には必ず「コスモレックス サッシ用シンナー」を使用し て下さい。
- (4)他種塗料との混合は避けて下さい。(性能が低下します。)
- (5)塗装間隔が最大を超える場合は、層間付着性阻害物質の 除去や、上塗りの投錨効果を与えるために、ペーパー空研 ぎ程度の下塗り面の目粗しを必ず行うこと。尚、塗装間隔が 塗装間隔期限内でも付着阻害因子の付着や、チョーキン グ現象が確認された場合、上塗りとの付着維持のため、十 分な目粗しなどを行って下さい。
- (6) 乾燥直後は水分との接触に注意下さい。塗膜白化の原因 となります。

#### 使用上の注意

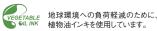
引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- ●取扱い上の注意1.火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。 2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下
- 3.取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保
- 3. 飲みいけは、戻かにかれないようたし、歩奏にかして下記の床 護具を着用して下さい。 有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長 袖の作業着、えり巻きタオル、保護手袋等。 4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。 5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで 水につけておいて下さい。
- のいこの、このいこのとしている。 6.よくフをと、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。 7.子供の手の届かないところに保管して下さい。 8.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。 8.本サの冊をいねて注意しまってごか。
- 9.本来の用途以外に使用しないで下さい。

- 10.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手 が外れ、落下事故の危険があります。 ●緊急時の処置
- 1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用
- いて下さい。 2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診
- て飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて 3.誤
- トさい。 4.皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや 皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。 5.蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、 医師の診察を受けて下さい。 6.容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容。
- 器に保管して下さい。
- ※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は、予告なく変更することがあります。

# **「大日本塗料株式会社**

塗料相談室フリーダイヤル 0120-98-1716



- ●札, 幌 営 業 所 ☎011-822-1661 靈003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- ●仙台営業所 ☎022-236-1020 ☞983-0034

- ●大阪営業所 ☎06-6266-3116 ®542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀) ●東京営業所 ☎03-5710-4501 ®144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
  - 仙台市宮城野区扇町5-6-20
- ●名古屋営業所 ☎052-332-1701 電460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル) ●広島営業所 ☎082-286-2811 電732-0802 広島市南区大州3-4-1 ●福 岡 営 業 所 ☎092-938-8222 電811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

20191029裏面住所修正 C-7410.16.12()(AP)